

団 体 名	NPO法人TNR
事 業 名	都市公園の水辺から学ぶ環境保全
活 動 場 所	札幌市清田区 平岡公園
活動日(期間)	2014 年 8 月 16 日
参 加 人 数	一般参加者 100 名, スタッフ 27 名, 合計 127 名

### 【活動の背景】

平岡公園は札幌市清田区の住宅街にある総合公園でありながら周囲を森に囲まれた自然豊かな公園であり、地域の小学校などの遠足や環境教育イベントにも利用されている。とくに公園内の池や湿地には希少な生物が生息しており、水圏環境の保全活動の推進が望まれる。そこで本事業では公園内の水辺から水圏環境保全について考える場を地域住民に提供することを目的として、公園内の水辺の水生生物や水質などについて専門家の説明を交えながら学ぶ「都市公園の水辺から学ぶ環境保全」事業を計画した。なお本事業は平岡公園管理事務所、酪農学園大学、市民活動団体平岡どんぐりの森の3者で構成された夏休みにぎわい隊が平岡公園にて毎年実施する夏休みにぎわいフェスタの一環として実施した。本法人が加わる事で主体となる団体やイベント自体のステップアップも図った。

### 【内容】

対象は地域の小学生とその保護者としてチラシを作成し（別紙1）、平岡公園管理事務所と平岡どんぐりの森の協力のもと、公園管理事務所のロビーへの設置や近隣の小学校への配布を行った。事業の内容としては当初、平岡公園の池や湿地、流入出する河川で生息する水生生物や水質について、専門家を招き野外学習形式で学ぶという内容であった。しかし夏休みにぎわい隊との話し合いの結果、昨年までの参加者の年齢層や人数の多さを参考に内容を以下のように変更し実施した。

#### 1. スタンプラリー

参加者が身の回りにある自然をよりよく観察し、気づく機会をつくることを目的として、自然を利用したビンゴを実施した（別紙2の②）。参加者を大きく3つのグループに分け、それぞれを学生スタッフが引率し公園内の散策路を歩きながら自然を観察した（写真1）。



写真1. ビンゴをしながら散策路を歩く参加者（内容1）

## 2. 体験コーナー

夏休みの自由研究を意識し、水を中心に取り巻く自然やそこに生息する生き物、水そのものについて調べることの大切さやその必要性、「研究」とは何かについての入り口を体験することを目的とした。

### 2-1. 魚類スケッチ・ぬり絵

豊平川サケ科学館のスタッフが魚の標本について説明し、魚の場合はどのような標本を作るのか、なぜ標本にするのかということ学んだ。またスケッチをしながらよく観察することで、種を同定するポイント等について学んだ（写真2）。スケッチの難しい幼児には実物を見ながらのぬりえを体験してもらった。

### 2-2. 水質の調査

水質の測り方を知り、生き物の棲める水や棲めない水、飲める水、飲めない水があることを学ぶため公園内の水質をパックテストによって計測した（写真3）。計測する水はスタッフが事前に公園内の3ヶ所から採水し、参加者はパックテストを1人1つ持ち、3つの水のうち1つの水質を調べた。パックテストの結果はワークシートに色鉛筆で記録してもらい、公園内の水質について説明をした。説明等は水質調査を主としている学生スタッフが担当した。なお内容の難しさと参加者の理解度を加味して、水の調査は基本的に小学校3年生以上を対象とし、それ以下の子どもはカエルとふれあいのコーナーに参加してもらった。



写真2.  
魚を見ながらスケッチをする様子（内容 2-1）



写真3.  
水質の測り方について説明をする学生スタッフと  
真剣な表情で耳を傾ける参加者（内容 2-2）

### 2-3. カエルとふれあい

公園に生息する外来種のカエルであるトノサマガエルについて知り、なぜ外来種が生息するのか、どのようなカエルなのかについて学んでもらうことを目的とした。学生スタッフによるトノサマガエルに関するレクチャーの後、たらいに浮かべたカエルとの触れ合いの時間を設けた（写真4）。触れ合いを通して子ども達には生き物への興味を持たせ、保護者には外来種の多くの原因となるペットの放棄について知ってもらおうきっかけ作りとなった。



写真4.

外来種トノサマガエルについてのレクチャーの後  
でカエルと触れ合う参加者（内容2-3）

### 3. 魚捕り

実際の調査と同じ体験をしてもらうため、タモ網を持って公園内にある小川に入り魚捕りを実施した（写真5）。足元が不安定なため、幼児～低学年の参加者には保護者にも小川に入ってもらった。捕獲した魚や水生生物はバケツに入れ、最後は大きなたらいに移しサケ科学館のスタッフの説明を聞きながら観察した（写真6）。



写真5. 小川で魚捕りを体験する（内容3）



写真6. サケ科学館のスタッフから捕れた魚や  
水生生物についての説明を聞く（内容3）

### 4. まとめ

平岡公園内にいる生き物と水の関係、外来種についてこの活動で学んだことを活かし、水を守るために必要なことや外来種を作らないために自分たちでできることについて再確認した。最後に集合写真を撮影し活動を終えた（写真7）。



写真7. 参加者とスタッフの集合写真

#### 【ワークシート】

ビンゴと水質についての内容を1部にまとめたワークシートを作成し、開始前に参加者へ配布した（別紙2、写真8）。ワークシートは耐水紙で作成し、紙にも様々な種類があり調査研究の際には濡れても書ける耐水紙を使用することを説明した。



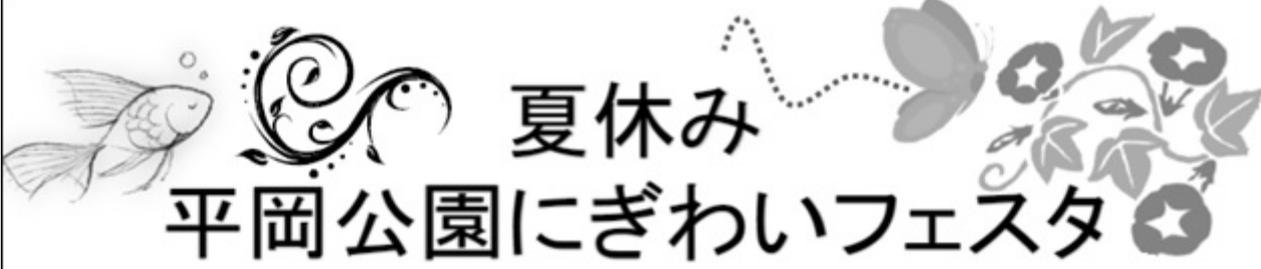
写真8. 実際に参加者に配布したワークシート

【成果】

公園の水と生き物を通して、水辺を取り巻く地域の自然に対する参加者の意識が大きく変化した様子が見えてきた。さらに本事業を通し、参加者は観察することの大切さを学び、身近な自然により注意の目を向けるようになった。実際、活動解散後の帰り道でも植物の落ちた実や虫を観察している姿が多く見られた。また水質を測る、魚を捕獲する等といった学術的、科学的な自然環境調査さながらの体験をすることで参加者の知的好奇心をかき立てるような活動ができた。今後は活動の内容を見直し、身近な環境問題や他地域の自然環境にも興味を湧くような活動も実施していく必要がある。



別紙1 夏休み平岡公園にぎわいフェスタのチラシ (A4印刷)



# 夏休み 平岡公園にぎわいフェスタ

---

にち 日 ば 場 さん 参 加 ふく 服 も 持 ち	じ 時 しよ 所 か ひ 費 うご 装 もの の き が か くつ	:2014年8月16日(土)9:15~12:30 ひらおかこうえん しゅうごう だい ちゅうしゃじょう :平岡公園(集合:第1駐車場) ほけんりょう ふく :100円(保険料を含む) :動きやすい服装(長そで・長ズボン)、帽子 :飲み物、着替え、タオル、替えの靴	しょううけっこう 少雨決行!! ※中止の場合は8時 までに連絡します
---	---	---	---

しょうがっこうさんねんせいいか      ほ ご しゃつきそ      ねが

※小学校三年生以下の子は保護者付添いでお願いします

### ☆プログラム☆

9:15~9:30 受付 ← この時間までに来てね!

9:30~10:00  
・スタンプラリー

10:15~11:00  
たいけん  
・体験コーナー  
▼魚をスケッチ・ぬり絵  
▼カエルとふれあい  
▼水の調査(小学校三年生以上)

11:15~12:00  
さかなと  
・魚捕り

しょうがっこうさんねんせいじょう  
小学校三年生以上の子は  
みず しら  
水を調べてみよう!!

じゅうけんきゅう  
自由研究に  
ぴったり!

主催:夏休みにぎわい隊  
 《構成団体》  
 NPO法人 TNR  
 酪農学園大学  
 平岡どんぐりの森  
 (公益)札幌市公園緑化協会

お問い合わせ先  
平岡公園管理事務所  
TEL:011-881-7924  
(午前9時~午後5時の間です)



北海道、北海道コカ・コーラボトリング(株)、  
(公財)北海道環境財団の3者による協働事業「北海道e-  
水プロジェクト」の助成を受けて作成しています

別紙2 ワークシート（耐水紙を使用）

④公園マップと注意事項のページ

**ひらおかこうえん 平岡公園マップ**

**お約束**

- 生きものはとらない、持ち帰らない。
- 道からはずれない。
- ツタウルシにはさわらない。

スタート 第1駐車場

ゴール あづまや

メモ

北海道、北海道コカ・コーラボトリング(株)、(公財)北海道環境財団の3者による協働事業「北海道e-水プロジェクト」の助成を受けて作成しています。

①表紙と名前のページ

**夏休み**

**平岡公園にぎわいフェスタ**

はっけん **発見!**

**ワークシート**

ねん くみ

なまえ

②ビンゴのページ

**しぜんだい はっけん 自然大発見ビンゴ**

見て・さわって・聞いて自然を感じよう!!

鳥の声	ハート形の葉っぱ	ツルツルしたもの
クモの巣	たからもの宝物	白い花
顔より大きな葉っぱ	ちょうちょ	木の实

＜ルール＞

- の中に書いてあるものを見つけたら、○をつけよう!
- がたて・よこ・ななめのどれかがそろったら、ビンゴ!
- 「宝物」には、森で見つけたものの名前を書こう!

③水の調査のページ

～お水は酸性? アルカリ性?～

酸性とは? アルカリ性とは?

お酢や果汁のように、すっぱい味のするものは酸性、草や木を燃やしたあとにできる灰を水に溶かしたような、苦い味のするものはアルカリ性です。

☆平岡公園のお水を調べてみよう!

pH試験紙やパックテストで出た色をぬってみよう!!

① ② ③ ④ ⑤

どうして酸性・アルカリ性を調べるの?

- 酸性が強いと→魚や水生生物が住めなくなってしまう
- アルカリ性が強いと→そこのお水は工場の汚れた水や温泉が流れ込んでいるかも!?